

2018年度化学工学会 インターンシップ報告会

実習先：日本ゼオン株式会社

群馬大学大学院 理工学専攻
修士1年 鈴木 彩佳

発表日：2019年3月13日

参加理由

- 化学工学が活かされている現場を知る
大学で専攻している学問がどの様に活かしているのか
- 工業規模を実感
研究規模のその先はどうなっているのか
- 働くこと・責任・雰囲気
社会人を迎えるにあたっての心構え

どうして日本ゼオン？

- ・素材メーカーに興味があった
- ・B to B 企業

実習概要

実習場所: 川崎工場 製造課 製造技術グループ

実習期間: 2018年9月10日～21日(9日間)

• 実習テーマ

+

- 入校者講習
- 工場見学
- 避難訓練
- 一斉清掃

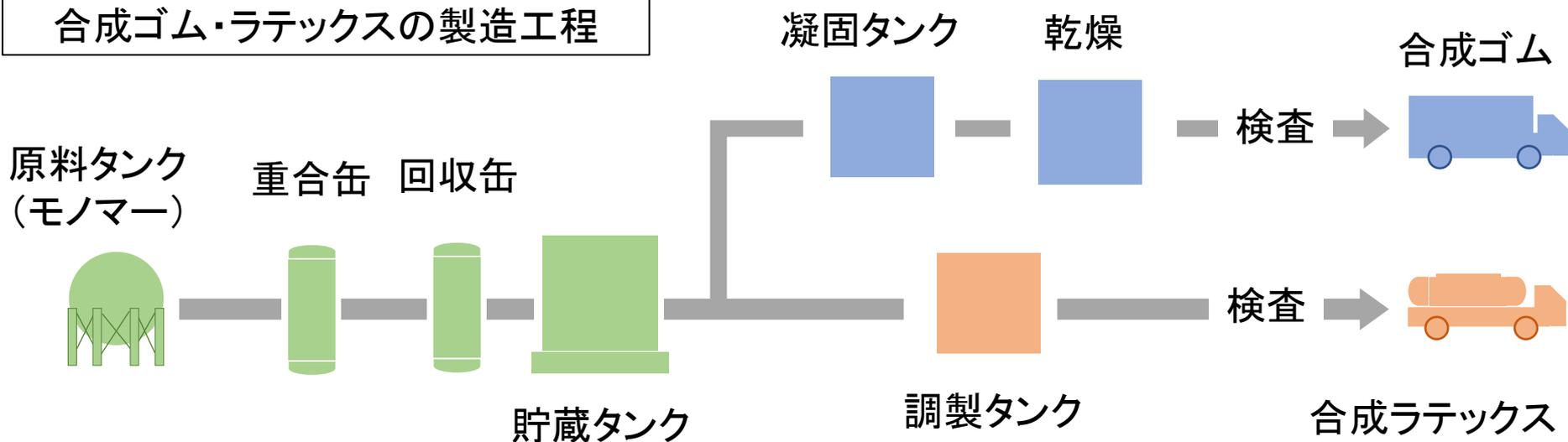


安全第一！

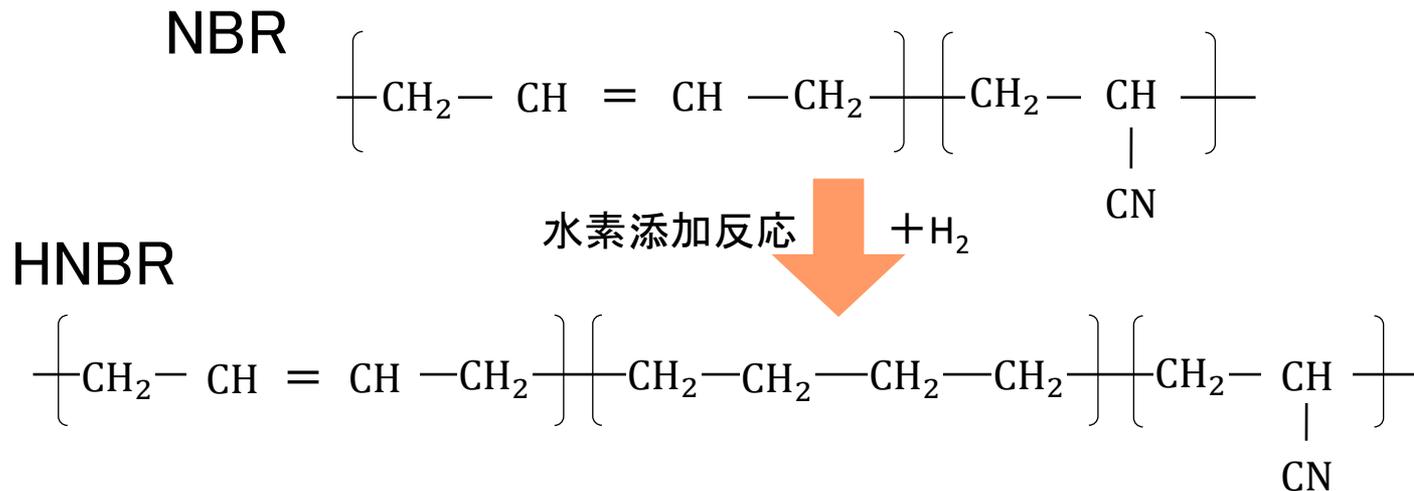
安心・安全を積み重ねることで
信頼へと繋がっていく

川崎工場について

合成ゴム・ラテックスの製造工程

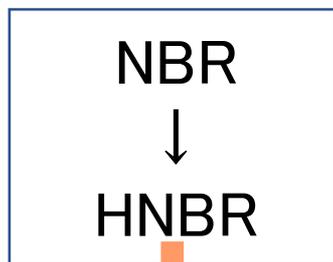


NBRの水素添加反応



実習テーマ

水素添加反応



サンプリング

品質管理の
ための検査

反応の良し悪しの判断

現在の検査方法

→ ヨウ素価を用いている

Ex: 測定値が高い

不飽和結合が多い
→ 未反応部分が多い

問題点

- ・長時間に及ぶ測定時間
- ・測定値のばらつき

検査工程の効率化を提案

検討項目: 新規試験法の検討

学んだこと

- 百聞は一見に如かず
工場で働くことを実際に体験
- コミュニケーションの重要性
- 目に見えないことを大切にする
想像して当てはめていく → 知識量・判断力
- 目に見えることも大切にする
データから情報を読み取り現状を把握

後輩へのアドバイス

- 化学工学を中心にした工場実習
マンツーマンで指導して頂けた
- 就職活動に向けて
会社の雰囲気を知れる機会・先輩社員との交流



化学工学会での
インターンシップをおすすめします！



謝辞

インターンシップという貴重な機会を頂きました
日本ゼオン株式会社 様
化学工学会 様

また, 2週間ご指導頂きました
製造課製造技術グループの皆様
この場を借りて深く御礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

群馬大学 鈴木彩佳